

たかはぎ

発行と編集 高萩市役所市長室
担当・広報広聴係
高萩市本町1-100(電話)3-2111
印刷 藤枝印刷所

茨城県と福島県 峰越連絡 林道が開通



福島県塙町と高萩市を結ぶ峰越連絡林道杉野谷地柳沢線が完成し3月28日県境で、岩上二郎茨城県知事、木村守江福島県知事ほか関係者100人が参加して盛大に開通式が行なわれました。

この林道は、延長2,679m幅員4mで、両地域内の森林資源開発と地域発展のために重要な役割を果たすものと期待されています。

高萩市と結ばれた塙町までは約70kmで、人口13,207人(3月1日現在)、面積は高萩市より広く210.86k㎡もあり、高血圧、神経系統に効くという湯岐(ゆじまた)温泉郷や史跡などがあつて、ドライブコースとしても最適でしょう

開通のテープカット (左から前橋営林局長、木村福島県知事、鈴木塙町長、鈴木高萩市長、岩上茨城県知事、東京営林局長、鈴木高萩市森林組合長)

今年度の予算 38億602万6千円の 使いみち

総額で35.9%の伸び (前年度比)

今年度の予算は、総額38億602万6,000円となり昨年と比べ、35.9パーセント伸びています。

特別会計は、国民健康保険事業4億6,072万3,000円、農業共済事業2,339万円、高萩霊園事業70万7,000円の合計4億8,482万円となっています。

企業合計は、水道事業2億957万4,000円、工業水道事業6,163万2,000円の合計2億7,120万6,000円になりました。

- ・清掃関係経費 1億838万1,000円・高萩市及十王町衛生組合負担金1億1万9,000円 (ゴミ収集経費1,732万3,000円し尿ゴミ処理経費6,128万8,000円、し尿処理施設建設費2,019万8,000円)
- ・公害対策費246万4,000円・ハエ、カ等駆除経費358万6,000円

■集会所設置 田園都市センターの完成年次を迎え集会所を設置するなど、コミュニティづくりを推進し、地域活動への積極的な参加の場を提供していきます。

- ・田園都市建設事業協会基金補助金1,018万5千円・集会所新築費5,890万7,000円 (有明町、行人塚、駒木原地内3所)

■市営住宅新築工事 (16戸) 9,056万円

産業の振興

■農業の振興 近年の変動する経済情勢の中で弾力的、効率的な農業経営の維持発展をはかるためには、生産基盤の整備を先行させるとともに、農村に住者に魅力ある生活環境を整備することが必要です。そのためには土地改良を推進し、生産性の向上と水利の安定と合理化をはかっています。

- ・土地改良事業費1,821万2,000円 (農道2、水路5所)・簡易給水施設費290万5,000円 (上君田、下君田)・石滝農免道路整備県営事業負担金1,193万9,000円・農業振興関係補助金201万5,000円

■畜産の振興 本市の特質のひとつであ

り積極的施策を展開してきましたが、阿武隈八溝畜産基地開発も50年度より多賀地区が全体実施計画設計地区として採択され、本市は規模において中心的役割を果たすこととなりますので積極的に取り組んでいく考えです。

- ・大荷田草地造成事業費229万7,000円・乳牛、肥育牛振興関係補助金518万9,000円

■林業の振興 議会とともに誘致運動を進めた結果決定された、第27回全国植樹祭の開催を1年後に控え「緑を育て守ろう大地」をテーマとしてお手まき会場の施設整備をはじめ、関連道路の整備を促進してきましたが、この機会に市民総ぐるみで体制づくりを進めるとともに実行委員会を設置し、緑化運動を積極的に推進し、緑の環境づくりにつとめたいと思います。

- ・長沢林道等開設、改良費442万円・植樹祭高萩市実行委員会負担金50万円

■商工行政 工業団地の企業誘致を引き続き促進するとともに、公害のない発展性のある企業を誘致し、地域経済向上をはかります。中小企業対策については、大型店の進出という新しい事態に対処して商工会との連携を強化し、指導体制充実と合理化を助長して、融資制度の拡充金融対策を一段と強化するなど適切な措置を講じていきます。

- ・商工会運営助成金518万9,000円・市街地街路灯設置助成金121万5,000円・自治産地金融、融資保証料助成金347万4,000円

教育費	7億2,163万9千円
民生費	6億9,027万5千円
総務費	4億6,883万1千円
土木費	3億7,502万7千円
衛生費	1億8,607万5千円
公債費	1億3,618万7千円
消防費	1億2,404万2千円
農林水産業費	1億2,336万円
労働費	9,553万2千円
議会費	6,251万9千円
商工費	3,530万5千円
予備費	3,110万8千円

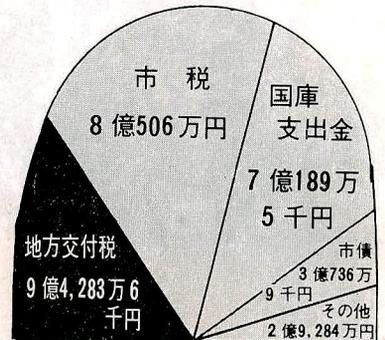
歳出 (黒線は昨年度)

昭和50年度の一般会計予算は、30億5,000,000円で、前年度当初と比べ8億6,600,000円の増で36.0パーセント伸びています。歳出のトップは教育費で1.5倍に、続いて民生費、総務費となっています。

一般会計予算は

30億5000万円

歳入



県支出金9,791万7千円
繰入金3,221万9千円
繰越金3,000万円
使用料及び手数料2,691万円



人間性豊かなまちづくり

昭和50年度の施政方針

教育・福祉に重点

鈴木市長は、3月定例市議会の初日10日に、昭和50年度の施政方針について説明しました。

本年も「教育の充実」「福祉の向上」「生活環境の整備」「産業の振興」の4本の柱を中心に取り組みと重点施策をのべ、諸情勢の一段ときびしさを加えているときにあたり、お互いに物的生活を簡素に、精神生活が豊かであることを目指し、新しいまちづくりに新しい生きがいを求めていると呼びかけました。

教育の充実

教育は、私が最も重要視している部門であり、明治の先覚者が教育を重視してくれたおかげが、今日の日本の繁栄に及んでいることに思いをいたせば、今日のわれわれには、21世紀の子孫のためにも教育に力を注がなくてはならぬ責任があります。

■学校教育 学校施設の充実とともに教育内容の向上を図ります。

・高萩小学校危険校舎改築費(総面積2,502㎡のうち50年度780㎡)

7,135万9,000円

・高萩中学校危険校舎改築費(総面積3,342㎡のうち50年度2,601㎡)

2億1,472万円

・ことばの教室開設準備費 39万4,000円

・教育指導主事経費 1,032万5,000円

■社会教育 健全な生活を営むためにはたえず文化的教養を高め、生活にうおいと生きがいをもたらず知恵と工夫が必要であり、スポーツ・レクリエーションの機会提供の場を拡大し、自主的な団体活動を振興するために指導体制を強化していきます。

・市民体育館建設費(総面積1,997㎡)
1億3,326万6,000円

・社会体育関係経費 532万5,000円

・青少年対策各種教育学級経費
353万4,000円

・高萩の植物刊行準備委託費 150万円

福祉行政の推進

社会的公正を確保するためにも、常に行政的に深く配慮を加えることが行政に課せられた基本的命題であります。

恵まれない人々への思いやり、子どもたちの幸せ、老人の生きがいを念頭に一般的な生活水準向上のかけにとり残された人々に対して、希望と安らぎを与えることは住民福祉の向上に欠くことのできないものであります。

■老人福祉対策

・老人措置費3,705万3,000円・老人家庭奉仕員費222万3,000円・敬老記念、老人クラブ経費273万9,000円・老人いこいの家運営費442万3,000円・老人居室整備資金貸付事業費200万円

■障害者福祉対策

・精神薄弱者措置費1,286万2,000円・身体障害者援護費949万8,000円

■児童福祉対策

・児童手当支給5,535万8,000円・保育所経費6,471万8,000円・子ども会等経費61万6,000円

■医療福祉対策

・老人医療費1億231万7,000円・ねたきり老人医療費369万5,000円・重度身障害児者医療費805万3,000円・乳幼児医療費988万2,000円・高額医療対策経費1,048万9,000円・母子家庭医療費93万9,000円

■医療体制の充実 市民の最も深い関心事であり、行政的な立場から積極的に取り組んでいきます。すでにこの問題を究明するため市民、医師会、市執行部による医療問題懇談会が発足しています。

当面の施策として、高萩協同病院の増改築が本年行なわれますので、これに積極的に協力し解決していく考えです。

生活環境の整備

これからの地域社会の生活基盤は居住環境にあると思います。まずこの中で住民が健康で安全に、快適な生活を営むために欠くことのできない条件を整備することが必要です。

■道路・橋梁の整備

・道路舗装工事費(延4,498m) 4,364万4,000円・道路改良事業費(延1,561m) 8,504万1,000円・交通安全施設整備費2,090万6,000円・橋梁架替工事費647万円

■都市計画事業

・都市下水路(谷地川)改修事業費3,000万円・土地区画現形測量及び区画街路計画委託費417万円

■上水道事業 今後共給水人口の増大をはかり普及率の拡大につとめます。

■環境衛生 し尿処理問題の解決と今後の需要の増大に対処するため、施設の増改築を実施するとともに50年度よりゴミ収集無料化をはかりました。

3月定例市議会

予算など全議案を可決

下山田助役が再任

3月10日に開会された市議会3月定例会は、9日間の審議を経て3月18日閉会しました。今議会は、新年度一般会計予算など36件の全議案を審議し、全て原案どおり可決されました。

高萩市助役の選任

昭和50年3月11日で任期満了となる高萩市助役下山田一郎さんを再任することについて、議会の同意を受けました。

高萩市公平委員会委員の選任

昭和50年3月27日で任期満了となる委員笠谷喜之助さんを再任することに同意を受けました。

高萩市印鑑条例の全部改正

印鑑登録及び証明に関する事務については、全国統一的な事務を行なうよう改善指導要項が自治省より示されたので、条例の全部を改正し、住民の利便と市行政の合理化を図ることとしたものです。

この条例が施行されるのは、50年7月からですので、詳しいことについては後で市報などによりお知らせします。

高萩市敬老祝金支給条例の制定

国民年金その他の公的年金の施行にともない、名称(敬老年金)が混同されるおそれがあることと支給上における事務の簡素化を図るため、旧条例を廃止し本条例を制定したものです。

祝金の支給額は、80歳以上85歳未満の者：5000円、85歳以上の者：7000円となりました。

高萩市議会の議員の報酬および費用弁償等に関する条例の一部改正

高萩市特別職報酬等審議会に意見を求め答申を得たものです。報酬月額、議長10万5000円、副議長9万円、11万円、議員8万5000円、10万円

高萩市特別職の職員で常勤のものとの給与および旅費に関する条例の一部改正

報酬月額 市長30万円、36万円、助役23万円、28万円、収入役21万円、25万円

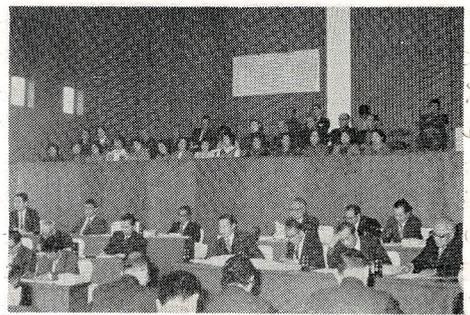
※いずれも49年10月1日から適用されます。

昭和50年度高萩市一般会計予算特別会計、企業会計予算(2・3ページを参照)

陳情請願報告

採択

- 酪農組合施設に関する陳情
○道路舗装に関する陳情(春日町)



環境整備に関する請願(有明町)

道路舗装に関する請願(下手綱)

不採択

非常勤母子相談員の慰労金給付に関する陳情(所官外)

道路掘削に関する請願(中戸川)

継続審査

- 道路舗装及び付帯工事実施方に関する請願(若栗)
○市営(土地・家屋)払い下げに関する請願(高浜町)

市嘱託医等に対する待遇改善に関する陳情

教育費父兄負担軽減のための補助金増額についての請願

用水路改修に関する請願(上手綱)

茨城県暁高等学校職業訓練校校成に関する請願

市道改善整備に関する請願(高萩)

国民健康保険税改正に関する陳情

市民活動担当-市民活動係-広報広聴係

秘書人事担当の中にあつた広報広聴活動とあわせて、市民の皆さんの市政に対する要望等をは握し、行政への積極的な市民参加を図り、明るく住みよいまちづくり運動、市民憲章を推進するために新たに設けられたものです。また交通安全対策、指導についても市民活動係で行なっていきます。

人事異動(係長以上)

市長室

市民活動担当-市民活動係-広報広聴係

秘書人事担当の中にあつた広報広聴活動とあわせて、市民の皆さんの市政に対する要望等をは握し、行政への積極的な市民参加を図り、明るく住みよいまちづくり運動、市民憲章を推進するために新たに設けられたものです。また交通安全対策、指導についても市民活動係で行なっていきます。

市長室の機構が変わりました

4月1日付で人事異動

4月1日付けで、市役所内部の人事異動が行なわれました。また同時に市長室の機構が変わりましたのでお知らせします。

市長室の機構変更

■秘書担当-秘書係 秘書人事担当から分離して、秘書機能の充実を図りました
■職員担当-職員係 秘書人事担当から分離して、人事担当を職員担当と改めました。

■企画担当-企画係 従来どおり。
■開発担当-開発係 用地担当を開発担当と改め、土地造成、用地取得、誘致交渉等の業務を行ないます。

- 教育課長)▷市民活動係長 高野忠信(国体事務局係長)▷広報広聴係長 松本三郎(中央公民館主幹)
総務部 ▷財政課長 矢代正史(秘書人事担当主査)▷税務課長 金沢和夫(財政課長)
民生部 ▷市民課長 国井文雄(用地担当主査)▷衛生課長 神代健(会計課長)▷福祉事務所長 佐川好和(企画担当主査)
事業部 ▷農林課長 沼田栄(農林課長補佐)▷都市計画課長 大高智衛(税務課長)▷商工課長 金沢勲(衛生課長)
会計課 ▷会計課長 鈴木保三郎(市民課長)
議会事務局 ▷議会事務局長 木原市平(福祉事務所長)
教育委員会 ▷社会教育課長 田崎雄也(商工課長)▷中央公民館係長 江尻寛(市民相談係長)

無料(一般)家庭)になつた

ゴミ収集手数料

一般家庭のゴミ収集処理手数料が、4月1日から無料になりました。収集地域は、いままで燃えるゴミを収集している地域のみですが、その他の地域についても、収集体制が整い次第実施することになつていきます。

なお、商店事業所等の業務活動により排出される廃棄物(ゴミ)については、いままでどおり有料になりますから、できるだけ自分で処理をされるようお願いいたします。どうしても処理できない場合には

北部処理場(赤浜②5067)へ自己搬入してください。自家処理、自己搬入ともできなくて収集を希望する場合は、新たにゴミ収集申込書の花貫衛生センターに出してください。

この際のゴミ処理手数料は次のようになります。

- ◎収集手数料(収集車によるもの)
 - ①燃えるゴミ
 - 基本料金月額100円と1回の収集量30キロごとに月額100円
 - ②燃えないゴミ
 - 週1回収集するものは、1回の収集量100キロまで月額3000円、1000キロを超えるときは10キロ増すごとに250円
- ◎処理手数料(自己搬入のもの)
 - ①燃えるゴミ
 - 100キロまで1000円、100キロをこえ50キロ増すごとに30円を加算
 - ②燃えないゴミ
 - 100キロまで1000円、100キロを超え50キロを増すごとに50円を加算

※詳しいことは、花貫衛生センター(②4318)におたずねください。



たかはぎの植物 ①

オオイヌノフグリ

早春の日あたりのよい道ばたや畑地などに、パツチリと明るい瞳を見開いたような8ミリほどのルリ色の花が、地面をはうように幾つも幾つも4弁にさけて咲いています。

「大犬のふぐり」は、丸味のある実2つくついた形からつけられた名前です。「ふぐり」の意味は字引などでみてください。

昔から日本にあるイヌフグリはもっと小さく性質が弱いため、ほとんど滅びてゆき珍しい植物になつてしまいましたが、明治20年頃、東京都内ではじめて見つけら

れたヨーロッパ原産のオオイヌノフグリは急速に広がつて、今では見られない地方がなくなつてしまつたほどの帰化植物です。花期は2月から4月頃で、早咲きは年末から咲きはじめます。

歩く子に両手さし出す犬ふぐり

虚子

世はスピード時代、落着いて身の周りに注意することが少ないですが、よく見ると意外に美しいものに出合い、心温まる思いがするものです。スマレ、タンポポ、ナズナなど愛らしく、セリ、ヨメナモチグサ摘みなどはたいへん健康的です。

説 国土利用計画法

(昭和49年12月24日施行)

国土は、国民の限られた資源です。限られた資源を生かして使うため、地価の安定と国土の計画的な利用をはかり、土地対策の要となる法律です。

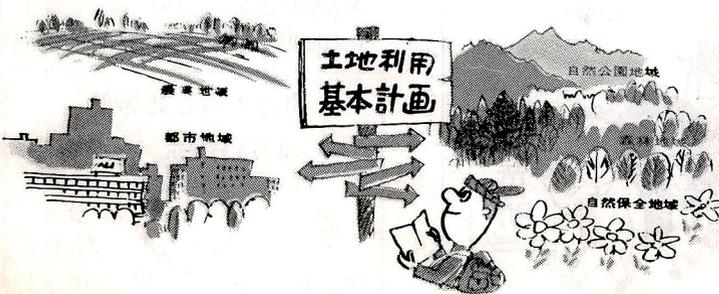
皆さんには、直接関係のあることについて説明することにしなす。

届出が必要な土地の取引
定められた広さ以上の土地の売買などの契約(予約も同じ、まだ代金を払って使つたり借りたりするときも同じ)をするときは、売る人も買う人(貸借する人も同じ)も土地の売買などの予定価格や利用目的を書いた届出書を、市町村長を通して都道府県知事に出さなくてはなりません。届出が必要なのは、都市計画区域では5000平方メートル以上、都市計画区域以外のところでは1万平方メートル以上の取引とされています。

等はその土地の利用方法などの計画を6週間以内に市町村長を通して知事に届出をしなければなりません。違反した人には罰則が定められています。

国土利用基本計画は、都道府県の区域について5つの区域(左図参照)を定めます。

詳しいことは市企画担当(②2111内線235)におたずねください。



母子家庭医療費無料 化の対象範囲が拡大

市では、昭和49年度から独自の施策として、母子家庭の18歳未満の児童が保険により診療を受けたとき支払う一部負担金(3割額)相当額を、医療福祉費として支給する事実上の医療費無料化を実施してきましたが、50年4月からさらにその内容を充実させ、対象範囲を次のように拡大することになりました。

- ①母子家庭の母および18歳未満の児童
- ②両親がなく祖母と生計を同じくする18歳未満の孫がいる世帯の祖母と孫
- ③両親がなく独身の妹と生計を同じくする18歳未満の弟妹がいる世帯の姉と弟妹

今まで母子家庭に該当している受給資格申請をしている方は、今度の申請は必要ありませんが、新たに該当すると思われる方、今まで申請をしていない方は、保険証と印鑑をお持ちのうえ、保険年金課で受給資格の申請をお早めにすませてください。

なお医療費は皆さんの支給申請により支払いますので、診療の翌月に保険証と印鑑を持参して支給申請するようにしてください。

詳しいことは、保険年金課医療福祉係(☎②2111 内線225)でおたずねください。

お宅にもぜひ 郵便受箱を

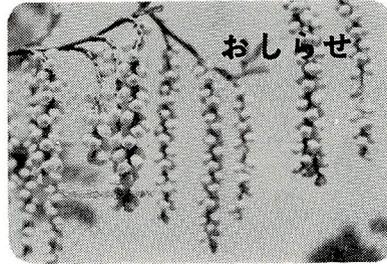
高萩郵便局では、お客さまの大切な郵便物がスムーズに配達でき、また配達された郵便物が雨にぬれたり風で飛んだりすることのないよう、郵政省標準規格の受箱をお備えいただくようおすすめしています。郵便受箱のあつせん価格は1,000円です。

お求めになる方は、高萩郵便局郵便課(☎②2100)へお申込みください。

テクテク行くより モシモシ電話

「電話で大変失礼ですが……」というこぼは、昔はよく聞いた言葉です。

今のこの忙しい世の中、用件を伝えるのにいちいち訪問することの方が、時間と労力のムダです。電話で用件をすます



ことは失礼でない場合が多いようです。記憶に頼らず、正しくダイヤルをし、自分から名をつて用件をはつきりいうこと。これは電話のエチケットです。電話のエチケットを守り、おたがいに気持よく使いましょう。

(高萩電報電話局)

体育館を夜間開放 体づくりはどうぞ

働いている市民の皆さんに、わずかな余暇を利用して体づくりをしていただ

この一票 私にもできる国づくり

選挙
4月13日 茨城県知事
4月27日 参議院補欠

選挙をきれいにするには、お金や物、義理や人情に惑わされないことが大切です。

ところが現実はどうでしょうか、残念ながら、まだまだ だといわざるをえません。

そこで、候補者はもちろん、私たち有権者もルールを守って、貴重な一票を汚さない、きれいな選挙を推進しましょう。



くため、学校体育館を夜間開放(午後6時から午後9時まで)しますから、大いに活用してください。実施ができる種目は、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球などです。

開放時には、体育指導員がいますから体育館の管理や指導をうけてください

- ・高萩中学校 毎週木曜日開放
- ・松岡中学校 毎月第1・3水曜日開放

春の農業雇賃金 標準額が決まる

高萩市農業委員会では、ことしの春の農業雇賃金の標準額を次のように設定しましたのでお知らせします。

○作業別農業労働標準賃金(1日当り)

作業別	男賃	女賃	
田植	2,500円	2,500円	昼食付、 時間は1 日として 別に定め ない
水田作業	3,600円	2,500円	
畑作業	2,000円	2,000円	

○動力作業別料金標準賃金

作業別	単位	賃金	
水田耕起	10アール当	5,000円	燃料及 び技術 者付
代播	〃	5,000円	
耕起~代播	〃	8,000円	〃
畑耕起	〃	4,000円	〃
脱穀作業	1時間当	3,500円	〃
田植え作業	10アール当	5,000円	(苗別) 〃

相談日あんない お気軽にどうぞ

- 一般市民相談 毎日市民相談室
市政に対する苦情、要望、意見など
- 交通事故相談 毎月第2水曜日午前10時から3時まで 中央公民館
- 健康相談 毎週月曜日午前9時から午後3時まで 健康相談室(市分庁舎)
妊娠中、産後のこと、家庭の健康相談
- 内職出張相談 4月24日午前10時30分から午後2時 高萩公共職業安定所
内職の相談、あつ旋、その他内職全般

市の人口と世帯数

	3月1日現在	前月比
人口	30,479人	(増33)
男	14,956人	(増20)
女	15,523人	(増13)
世帯	8,119世帯	(増5)